

「myMint FX Ver.2」のよくある質問

【バージョンアップ編】	2
取引を行う通貨ペアの選択（採用）理由は何ですか？	2
いつも各通貨ペアで同時に取引を行いますか？	3
指値注文とは何ですか？	3
ストップ（損切り）は何ポイントになりますか？	3
バックテスト結果の見方を教えてください	3
【スタート編】	4
どういふパソコンが必要ですか？ その他、必要なものはありますか？	4
専用のパソコンは必要ですか？	4
Windows Vistaには対応していますか？	4
資金はどれくらい必要ですか？	5
フィリップファイナンシャルズ社で口座を開設する際、口座の種類はどれを選択しますか？	5
フィリップファイナンシャルズ社でミニ口座を開設する際、証拠金はどれを選択しますか？	5
【操作編】	5
パソコンは24時間スイッチを切つてはいけないのですか？	5
毎日しなければならない操作は何ですか？	6
ログイン画面の「枚数」はどうやって決めればいいですか？	6
自動売買モードと手動売買モードの違いは何ですか？	6
表示されている「運用成績」のグラフは、どのような条件で運用した結果ですか？	7
【取引編】	7
どれくらいの頻度で売買が発生しますか？	7
取引金額の上限はありますか？	7
口座内の資金残高はどうすれば確認できますか？	7
取引状態の確認はどうすればいいですか？	8
これまで取引していたFX会社で「myMint FX Ver.2」の取引はできますか？	8
複数の口座で自動売買をオンにすることはできますか？	8
売買ルール（ロジック／アルゴリズム）はどういうものですか？	8
「myMint FX Ver.2」の使用人数が増えすぎても大丈夫ですか？	9
自動売買モードの時に大事件などで為替が大きく動いても大丈夫ですか？	9
指値（リミット）注文や逆指値（ストップ）注文の設定はできますか？	9
【メンテナンス&サポート編】	9
バージョンアップはどうすればいいですか？	9
ID、パスワードを忘れてしまいました。どうすればいいですか？	10
トラブルが起きた場合はどうすればいいですか？	10
【トラブル編】	10
自動売買を誤ってオフにしてしまいました。どうすればいいですか？	10
稼働中にインターネットの接続が切れた場合はどうなりますか？	10

「最新サイン」と口座の取引内容が異なっていた場合は、どうすればいいですか？	10
「myMint FX Ver.2」を起動しましたが、ログイン画面もエラーメッセージも表示されません。 .	11
「myMint FX Ver.2」を起動すると、「サーバー接続エラー」というエラーメッセージが出ます。	11
【その他】	11
リスクはありますか？	11
取引会社が潰れることはないですか？	12
同じPCで他のmyMint FXのIDを使用するには？	12
サーバーはどこにありますか？	12
どれくらい利益が出ますか？	13

【バージョンアップ編】

バージョン2になって変更になった所はどこですか？

- 1) 売買を行う通貨ペアが、ドル／円・ユーロ／円の2種類から、より他種類に増えました。
現在の所は、下記の6種類ですが、今後の改良により変更の可能性もあります。
ユーロ／円 (EUR/JPY)、豪ドル／円 (AUD/JPY)、英ポンド／円 (GBP/JPY)、豪ドル／ドル (AUD/USD)、ユーロ／スイスフラン (EUR/CHF)、英ポンド／スイスフラン (GBP/CHF)
- 2) 1に伴い、枚数の設定方法が変更になりました（詳細は「ログイン画面の「枚数」はどうやって決めればいいですか？」をご参照下さい）。
- 3) 注文方式が、成り行き注文方式から指値方式に変更になりました。
- 4) 3に伴い、売買ロジックが指値対応のものに変更になり、更に改良されました。
- 5) 4に伴い、ストップ注文（決済逆指値注文）が、-60 ポイントの固定式から、ロジックによる変動式に変更されました。

取引を行う通貨ペアの選択（採用）理由は何ですか？

過去約6年間のバックテストの結果、安定性と収益性が特に優れた通貨ペアを厳選し採用しています。
また、それぞれの相関性（お互いの関連性の高さ）が高いと運用の安定性が失われるため、できるだけ相関性が低い通貨ペア同士の組合せを選ぶことによって分散投資を実現し、リスクを低減させながら、トータルの運用が将来にわたって安定した成績を残せるように留意しています。

なお、それぞれの通貨ペアに資金を均等に配分するのではなく、過去のバックテスト結果に加えて実際に運用していった結果を加味して各通貨ペアの優秀さを算出し、それに応じて資金を比例配分するようになっています。

資金が少ない時（約300万円以下）は、資金配分の結果、全く売買を行わない通貨ペアも存在します。
例えば、元金が30万円の場合は、高リスクにならないよう、1～2種類の通貨ペアだけで売買を行います。

いつも各通貨ペアで同時に取引を行いますか？

まず、資金量に応じて、売買を行う通貨ペアの数は変わってきます。資金量が少ない時（約 300 万円以下）は、全く売買を行わない通貨ペアも存在します。

また、各通貨ペアは独立して売買を行うので、いつも同時に全ての通貨ペアで売買を行う訳ではありません。

指値注文とは何ですか？

例えば、ユーロ／円が 161.00 円の時に、「160.00 円になったら買う」などと、買う（売る）値段を指定して出す注文を「指値注文」と呼びます。

それに対してオリジナル（Ver. 1）の myMint FX が採用している「成り行き注文」とは、値段を指定せず、現在の値段ですぐに買う（売る）という注文です。

myMint FX Ver. 2 で採用している指値は以下の通りです。

- 1) 新規注文の指値…今よりも低い値段で指値を指定し、この値段まで下がったら買う
- 2) 決済注文の指値…今よりも利益が増える方向の決済値段（リミット）に達したら決済
- 3) 決済注文の逆指値…今よりも利益が減る方向の決済値段（ストップ）に達したら決済

ストップ（損切り）は何ポイントになりますか？

myMint FX Ver. 2 では、ストップの幅（現在値と決済逆指値との差）は固定されておらず、ロジックにより計算され、ケースバイケースで変動します。100～200 ポイント以上になることもあります。複数の通貨ペアに資金を配分するので損失は小さくなく、6 年間のバックテスト期間における 1 回の取引での最大損失は、資金の 5%未満に抑えられています。

バックテスト結果の見方を教えてください

下記の通りです。数値は、2002 年 1 月～2007 年 10 月のバックテストで、元金 300 万円を単利で運用した場合の結果です。

用語	数値	解説
累積収益	13,904,400	テスト期間中の収益を累積したもの
平均年利	79%	収益（1 年あたりの平均）／元金。平均年利 79%は大変高いと言える
期間中最大ドローダウン（DD）	-742,200	ドローダウンとは、元金から減った場合の減少金額幅。テスト期間中の最大ドローダウンとは、期間中で最も元金から減った時の減少金額幅（最大の凹みの大きさ）。これが少ないほど安定していると

		言える
最大ドローダウン (DD) %	25%	最大ドローダウン／元金。100万円であれば最低-25万円（資金が75万円になる）まで凹むことがあると考える。25%は少ないと言える
勝ち取引回数	4,595	利益が上がった取引の総回数
負け取引回数	1,199	損失が出た取引の総回数
総取引回数	5,794	取引の総回数
勝率	79.3%	勝ち取引回数／総取引回数。勝率79.3%は大変高いと言える
年間取引回数	1,022	1年あたりの平均の取引回数。取引回数が多いほどテストの信頼性が高まり、将来もこの成績が維持される確率が高い
月間取引回数	85	1年あたりの平均の取引回数。かなり多く優秀と言える
1回最大利益	90,000	テスト期間中、1回の取引で勝った最大利益額
1回最大損失	-145,600	テスト期間中、1回の取引で負けた最大損失額。元金の5%未満に収まっているので小さいと言える

【スタート編】

どういふパソコンが必要ですか？ その他、必要なものはありますか？

「myMint FX Ver.2」のインストールと使用には、下記の環境が必要です。

- ・ Windows 2000、Windows XP、Windows Vista* のいずれかがインストールされたパソコン
- ・ 512MB 以上の本体メモリ
- ・ インターネット常時接続（ADSL 以上のブロードバンド接続を推奨）

*Windows Vista をご使用の際は、「Windows Vista には対応していますか？」をご参照下さい。

専用のパソコンは必要ですか？

「myMint FX Ver.2」は、上記の条件を満たした既存のパソコンにインストールして使用できます。自動売買モードの場合、サーバー上のプログラムがユーザーに代わり自動売買を行うため、パソコンとプログラムが常に稼働している必要もないので、専用パソコンの必要はありません。

Windows Vistaには対応していますか？

現時点では、Windows Vista には対応していますが、ご使用前に下記の作業が必要です。

[コントロールパネル]－[ユーザーアカウント]－[ユーザーアカウント制御の有効化または無効化]

－

[ユーザーアカウント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立たせる] をオフにする

上記の操作をせずに、Windows Vista の環境で「myMint FX Ver.2」を起動すると、「サーバー接続エラー」となり、使用できません。

お手数ですが、現時点では上記の対処をお願い致します。

資金はどれくらい必要ですか？

自動売買モードで、2通貨ペアで最低単位（1枚通貨単位）の取引を行うためには、最低30万円を口座に入金されることを推奨いたします。

詳しくは、「ログイン画面の『枚数』はどうやって決めればいいですか？」をご参照下さい。

手動売買モードの場合は、ご利用のFX取引会社のルールに従いますが、例えば「豪ドル／円」と「ユーロ／円」の両方を1万通貨ずつ取引する場合は最低30万円、1つだけを1万通貨取引する場合は最低15万円の資金準備をお勧めします。

フィリップファイナンシャルズ社で口座を開設する際、口座の種類はどれを選択しますか？

同社の口座には「普通口座」と「ミニ口座」の2種類がありますが、myMint FX をご使用の際は、必ず「ミニ口座」を選択して下さい。

「普通口座」にすると、最低取引単位が10万通貨単位（10枚）となってしまいます。詳細については、同社ホームページ <http://www.phillipfinancials.com/> → 「口座の種類」をご参照ください。

フィリップファイナンシャルズ社でミニ口座を開設する際、証拠金はどれを選択しますか？

「myMint FX Ver.2」では、リスクを抑えるため、最も低レバレッジの「4万円」を推奨します。

ご参考までに、必要証拠金は、下記の4種類から選ぶことができます。（1枚＝1万通貨単位）

1枚の取引に必要な証拠金額	5千円	1万円	2万円	4万円
豪ドル／円でのレバレッジ	約200倍	約100倍	約50倍	約25倍

【操作編】

パソコンは24時間スイッチを切ってはいけないのですか？

a) 自動売買モードの場合

サーバー上のプログラムがユーザーに代わり自動売買を行うため、パソコンとプログラムが常に稼働している必要はありません。自動売買のオン・オフを切り替える時と、「myMint FX Ver.2」の画面を表示して状況を確認したい時だけ、「myMint FX Ver.2」を起動すればOKです。

b) 手動売買モードの場合

手動売買を行いたい時間だけ「myMint FX Ver.2」を起動すればOKです。

毎日しなければならない操作は何ですか？

特に操作は必要ありませんが、念のため、「myMint FX Ver.2」を起動し、また取引会社の取引システムから取引口座にログインして、以下の項目を時々確認されることをお勧めします。

- ・ 自動売買のオン・オフの状態が設定通りになっているか
- ・ 口座の資金残高と「myMint FX Ver.2」の設定取引枚数は適当か
- ・ 「myMint FX Ver.2」の取引と口座の取引が合致しているか
(「最新サイン」のメールや、「myMint FX Ver.2」の「最新サイン」に表示されている内容が、取引の状況と合致しているか)
- ・ その他「myMint FX Ver.2」関連情報がメール等で届いていないか

注) 運用成績をチェックされる場合、短期の成績で一喜一憂されることはお勧め致しません。ある程度長期スパンでの結果を待たれるようにお勧め致します。

ログイン画面の「枚数」はどうやって決めればいいですか？

ログイン画面の「取引枚数」欄に、1回の取引で自動的に投入される各通貨ペアの枚数（投入量）を入力することができます。方法は下記の通りです。

- ① 「現在の口座残高」欄に、取引口座にある資金額（万円）を入力
- ② 「推奨枚数を計算する」ボタンをクリック
- ③ 6通貨ペアそれぞれの推奨枚数（…枚）が計算されて表示される
(この計算は、過去のバックテスト結果に加えて実際に運用していった結果を加味して各通貨ペアの優秀さを算出し、それに応じて比例配分が行われます)
- ④ 必要に応じて、枚数を変更する
(推奨枚数からの変更は可能ですがお勧めいたしません。なお、通貨ペアに応じて異なる上限枚数が定められ、それ以上は入力できないようになっています)
- ⑤ 「OK」をクリックすると、ログイン

自動売買モードと手動売買モードの違いは何ですか？

1) 自動売買モード

「myMint FX Ver.2」が自動的に売買注文を出し、売買を行います。

なおこの場合、取引口座は自動売買専用口座となり、手動の売買取引はお勧めいたしません。

手動で売買・決済取引をした場合は、「myMint FX Ver.2」の自動売買は期待通りの動作を行うこと

ができません。

2) 手動売買モード

「myMint FX Ver. 2」が適当なタイミングで売買サインを画面上に表示します。ユーザーはそのサインに従って、売買を行うことができます。売買操作は、取引会社の口座にログインした上で、ユーザー自らが行います。

表示されている「運用成績」のグラフは、どのような条件で運用した結果ですか？

それぞれの通貨ペアにおいて、元金 100 万円で、10 枚（10 万通貨単位）の運用を、1 年前にスタートしたシミュレーション結果です。実運用を開始した後は、実運用の結果がリアルタイムで反映されません。

スプレッド、手数料、スワップ金利は無視して計算しています。

「合計」は、300 万円を元金とした場合の成績の合計です。

なお、グラフの横軸は時間軸ではなく、取引回数です。1 年間の全取引を等分してグラフを作成しています。取引の日付と横軸とは対応していません。

【取引編】

どれくらいの頻度で売買が発生しますか？

「myMint FX Ver. 2」が採用している売買ルールは、1つの通貨ペアあたり月平均 10~20 回の売買を行います。市場の動きにより変動しますが、過去約 6 年間のバックテストでは、6つの通貨ペアの合計で、月平均 85 回の売買がありました。

取引金額の上限はありますか？

取引金額（＝取引枚数）の範囲は、各通貨ペアによって異なる上限が設定されています。

なお、取引口座に入金する金額の上限はありません。取引枚数に比して取引口座の資金残高が多いほど、資金に対するリターンもリスクも小さくなります。

最低取引金額は 30 万円を推奨しています。

口座内の資金残高はどうすれば確認できますか？

口座内の資金残高を確認するには、下記の方法があります。

- ①「myMint FX Ver. 2」の画面下部の「現在資産」と表示された数字で確認
- ②FX 取引会社のホームページから取引口座にログインし、照会画面を表示して確認
- ③取引ソフトウェア「ICTS」を FX 取引会社のホームページからダウンロード、インストールし、起動して確認（操作方法は、FX 取引会社のホームページ、マニュアルをご参照下さい）

取引状態の確認はどうすればいいですか？

最新の取引状態については、「myMint FX Ver. 2」の画面下部の「取引状況」という項目から確認することができます。詳細情報は、FX 取引会社のホームページから取引口座にログインし、照会画面を表示させます。

操作方法は、FX 取引会社のホームページ、マニュアルをご参照下さい。

これまで取引していたFX会社で「myMint FX Ver. 2」の取引はできますか？

自動売買取引は、「myMint FX Ver. 2」で対応しているFX会社以外はできません。

現状で対応している会社は、フィリップファイナンシャルス社、国泰キャピタル社の2社となっていますが、将来対応会社は随時追加される予定です。

手動売買取引は、「myMint FX Ver. 2」が発するサインを参考にしながら、任意のFX会社で取引をすることができます。

複数の口座で自動売買をオンにすることはできますか？

できません。myMint FX は、選択した一つの口座だけで、自動売買機能を有効にすることができます。ログイン画面や「取引設定の変更」で、取引口座を変更することができますが、その場合は変更以前の口座での自動売買機能は自動的に無効になりますのでご注意ください。

売買ルール（ロジック／アルゴリズム）はどういうものですか？

売買ルール（ロジック／アルゴリズム）の特長は下記の通りです。

- ・ 優秀と言われる数多くの売買ルールを比較検討し、過去数年間の徹底的な検証の結果、最も安定し優秀だと実証されたルールを採用
- ・ 第一線のプロトレーダーが開発に参加
- ・ 市場のノイズを軽減し流れを的確に捉えるため、4時間足を基本に採用
- ・ 新規注文、決済注文とも、成り行き注文ではなく指値方式を採用しているため、注文が確実に執行され、万一のトラブルの際も損失は限定される

売買ルールの解説は下記の通りです。

- ・ ボリンジャーバンドを基本とした計算により、4時間毎に新規注文の指値を変更し、指値に達した時点で新規注文が執行される
- ・ 買い注文のみを行い、売り注文は行わない方式を採用することにより、パフォーマンスが安定し、スワップ金利も期待できる
- ・ 上昇トレンドの時のみに、新規買い注文（指値）を発生させる
- ・ 新規注文の指値を指定する際に、決済指値（リミット）と決済逆指値（ストップ）も指定してあ

るため、新規注文が約定されると同時に、決済指値（リミット）と決済逆指値（ストップ）が設定される

- ・ 既存ポジションに対しては、決済指値（リミット）と決済逆指値（ストップ）を4時間毎に変更し最適化していく
（リミット決済の結果が必ずしも利益になるとは限らず、損失が小さくなった段階でリミットによる損切り決済を行うこともあります）
- ・ ロスカットは固定幅を指定する方式ではなく、ロジックに含まれていて変動する
（多通貨ペアに投入枚数を分散するので金額としては抑えられ、過去約6年間のバックテストでは、取引1回での最大損失は5%未満です）
- ・ 1回の損失幅が利益幅よりも多少大きい傾向があるものの、勝率が約8割（過去約6年間のバックテストの平均は79%）のため、トータルでの利益を期待することができる

なお売買ルールは随時改良し、より良いものを適用いたします。

「myMint FX Ver.2」の使用人数が増えすぎても大丈夫ですか？

FX（外国為替証拠金取引）の市場は膨大なので問題が起きる可能性は低いですが、万一来に備え、下記の通り対処をしています。

- ・ 取引金額（枚数）の上限を設定している
- ・ 対応する取引会社を分散する（予定）

自動売買モードの時に大事件などで為替が大きく動いても大丈夫ですか？

利益を生む方向に大きく動いた時は、決済指値（リミット）に達し、大きく利益を稼ぎます。損失を出す方向に大きく動いた時は、決済逆指値（ストップ）に達し、1回の損失額を限定します。

指値（リミット）注文や逆指値（ストップ）注文の設定はできますか？

リミット注文やストップ注文は、売買ルール自体に含まれており、注文と同時に設定されます。

手動で設定したリミット注文やストップ注文が先に成立した場合、その後の口座状況と myMint FX の売買状況とが合致しない場合が生じますので、ご注意ください。

【メンテナンス&サポート編】

バージョンアップはどうすればいいですか？

サーバープログラム（自動売買を実行するプログラム）については、随時自動的に行います。

クライアントプログラム（PCで起動するプログラム）については、一度「myMint FX Ver.2」を終了

させ、次回起動する時に、自動的に行われますので、特別な作業が必要になることはありません。

特別な場合に、ログインするまでのプログラムのバージョンアップを行う必要が生じた際は、別途ご連絡致します。

ID、パスワードを忘れてしまいました。どうすればいいですか？

サポート窓口にお問い合わせ下さい。

トラブルが起きた場合はどうすればいいですか？

まず、このQ&Aの「トラブル編」をご覧ください。該当がない場合は、マニュアル、オンラインヘルプなどをご覧ください、解決できない場合はサポート窓口にお問い合わせ下さい。

【トラブル編】

自動売買を誤ってオフにしてしまいました。どうすればいいですか？

自動売買がオフの状態の期間は、自動売買が行われません。下記の順で確認して下さい。

- ① 「myMint FX Ver. 2」を起動する（自動売買はオンにする）
- ② 画面上の「最新サイン」を確認する
- ③ 取引会社のホームページから取引画面にログインして、取引状況を確認する
- ④ 取引の状況が、「myMint FX Ver. 2」の「最新サイン」と一致していた場合は、何もしなくて結構です。
- ⑤ 取引の状況が、「myMint FX Ver. 2」の「最新サイン」と異なっていた場合は、両者を比較し、よく検討の上判断し、新規注文または決済を行います。

（この場合、個々の状況についてどのように検討判断すべきかについては、アドバイスは一切できません。あくまでもお客様のご判断に委ねられ、結果についてもお客様の責任となります）

なお、「設定更新」画面で「サイン配信メールアドレス」を登録しておけば、リアルタイムで売買サインを知ることができるので、状況把握に便利です。

稼働中にインターネットの接続が切れた場合はどうなりますか？

サーバーと取引会社の間で自動売買取引を行うため、お客様のインターネット接続が切れても問題ありません。

「最新サイン」と口座の取引内容が異なっていた場合は、どうすればいいですか？

そのまま放置するか、お客様の自己判断により手動で売買注文または決済注文を行うことができます。
なお、お客様の自己判断により手動で注文を行われる場合は、個々の状況についてどのように検討判断すべきかについては、アドバイスすることはできません。あくまでもお客様のご判断に委ねられ、結果についても自己責任となります。

「myMint FX Ver. 2」を起動しましたが、ログイン画面もエラーメッセージも表示されません。

ウイルスチェックソフトが「myMint FX Ver. 2」の起動をブロックしている可能性があります。対処方法としては、一旦パソコンを終了、再起動して、再度「myMint FX Ver. 2」を起動して下さい（パソコンが正常に終了しない場合は、パソコンの電源ボタンを長く押すなどして強制終了して下さい）。
「myMint FX Ver. 2」起動後、ウイルスチェックソフトの注意書きが表示されたら、起動を許可するという選択肢を選択します。

「myMint FX Ver. 2」を起動すると、「サーバー接続エラー」というエラーメッセージが出ます。

原因1) インターネット接続が切れている

→インターネット接続を確認し、インターネットエクスプローラーでインターネットのサイトが見られるようにしてから、「myMint FX Ver. 2」を起動して下さい。

原因2) Windows Vista を使用している

→上記「[Windows Vistaには対応していますか?](#)」をご参照の上、対処をお願い致します。

【その他】

リスクはありますか？

FX（外国為替証拠金取引）の取引におけるリスクは、お使いのFX会社のホームページをご覧ください。
その他、「myMint FX Ver. 2」の使用におけるリスクは下記の通りです。

1) 「myMint FX Ver. 2」の不具合のリスク

お使いのパソコンにインストールされた「myMint FX Ver. 2」に不具合があった場合に、「myMint FX Ver. 2」が正常に動かないことがあります。また、サーバー側の運用またはプログラム等に不具合があった場合に、「myMint FX Ver. 2」が正常に動かないことがあります。（不具合は、発見され次第、早急に修正致します）

2) 取引上のリスク

「myMint FX Ver. 2」は利益を得ることを目的としたソフトウェアですが、結果としての利益を保証することは不可能です。取引の結果、利益に比して損失が大きくなり、資金が減る可能性があります。

す。

ただし1回の取引毎に損失を限定して損切りを行いますので、基本的に1回の取引だけで全資金を失うようなことはありません。

◎ 取引枚数(取引金額)を、資金量に応じて推奨通りに設定することが大切です。これを無視して、資金量に比して取引枚数を大きくし過ぎた場合は、設計以上にハイリスクとなりますのでご注意ください。

3) 取引会社の仕様変更のリスク

取引会社での仕様変更により、「myMint FX Ver. 2」の自動売買の仕組みが取引会社に適応しなくなり、自動売買が不可能になる可能性があります。その場合、早急に「myMint FX Ver. 2」を修正いたしますが、万一修正不可能な場合は、自動売買を行う取引会社の変更をお願いする可能性もあります。

取引会社が潰れることはないですか？

2005年7月1日に改正金融先物取引法が施行され、FX取引会社は金融監督庁の監視下に入り、悪徳業者は淘汰されました。同法は、信用に直結する自己資本規制比率なども細かく定めています。その部分(法第82条)の概要は下記の通りです。

「銀行等以外の金融先物取引業者は、資本等の合計額から固定資産等を控除した額の、その行っている金融先物取引等により発生しうる危険に対応する額の合計額に対する比率(自己資本規制比率)を算出し、内閣総理大臣に届け出なければなりません。また、金融先物取引業者は、自己資本規制比率が120%を下回ることをしないようにしなければなりません」

それ以上の内容については、保証または断言することができません。取引会社様のホームページ等をご参照の上ご判断下さるようお願いいたします。

同じPCで他のmyMint FXのIDを使用するには？

通常は、myMint FXの複数のIDを同一のPCですることはできません。一度ログインを行うと、2回目以降のログインの際は、myMint FXのIDを変更入力することができません。

ただしどうしても他のmyMint FXのIDでログインする必要がある場合は、下記の手順通りに進めて頂ければ使用できますが、やむない場合を除いてお勧め致しません。

- ① myMint FX をアンインストール
- ② myMint FX を再度インストールする

サーバーはどこにありますか？

「myMint FX Ver.2」のサーバーは、国立大学も利用している最新データセンター内に設置し、遠隔運用を行っています。万一の災害への対策も万全です。

なおFX取引会社のサーバーは、FX会社の厳格な管理の元で安全に運用されています。

どれくらい利益が出ますか？

過去数年間のバックテスト結果を考慮して、目標を年60%利益としていますが、利益を保証することはできません。利益と同時に上述のような様々なリスクがあることも念頭に置く必要があります。ちなみに、世界的に優秀なヘッジファンドでも、利益は年10~20%と言われています。

補足ですが、利益に対しては税金も忘れず正しく納める必要がありますのでご留意下さい。

以上

2008/1/9 現在